

◆優勝監督インタビュー

山内ミニバスケットボールクラブ・青木 一泰コーチ(女子)

◇大会を振り返って

春・秋通じて初めて横浜市で優勝する事が出来ました。ありがとうございました。
一戦一戦を大事にしていく戦いでしたが、それが良い結果になったと思います。

◇大会までにやってきたこと、意識的に取り組んできたこと

新チームになって、センター陣が二人とも大きなケガをして、なかなかチームの練習が出来ませんでした。ブロック大会で榎が丘に大敗を喫した原因がディフェンスにあると思い、徹底的にディフェンスの練習をしました。その結果が決勝に出たと思います。

◇今後の課題と目標

優勝をして追われる立場になるとと思いますが、ディフェンスをしっかりやって山内らしいバスケットをしたいと思います。

◆選手インタビュー

◇優勝しての感想

#4 勝西 ユナ

初の市大会優勝でうれしかった。苦しい戦いでしたが、チームみんなでここまで来れてよかった。保護者、指導者、チームメイトの皆に感謝しています。

#5 畑下 美郁

接戦になって焦ることもあったが、楽しくプレーが出来たので良かった。

#6 鈴木 日楽

この優勝はチームみんなで勝ち取ったもので、とても嬉しく思います。その喜びをみんなに分かち合えてとても良かったです。

#20 相原 香桜

今までの試合は、自分のダメなところがある状態で進んでしまったが、決勝は自分の力を全部出しきり、接戦だったが楽しくプレーが出来てよかったです。

◇今大会までどんなことを頑張ってきましたか？

#4 勝西 ユナ

あまり大きいチームではないので、スクリーンアウトを頑張ったりディフェンスを厳しくしたりして頑張ってきました。

#5 畑下 美郁

自分の課題は、リバウンドは高く飛ぶ、ディフェンスは足で付いていくことでしたが、この大会では意識して良いプレーが出来ました。

#6 鈴木 日楽

山内では走るバスケット・速攻が主に良いプレーだと思いますが、それをみんなで頑張る事が出来たので良かったと思います。

#20 相原 香桜

今までセンターとして中でいろんなプレーをしてきましたが、これからは外でもいろんなことをしたいと思って、3P シュートやトリプルを練習して試合に挑みました。

◇今後の目標

#4 勝西 ユナ

このまま勢いをつけて、これからも大きい大会でも上を目指せるように頑張りたいです。

#5 畑下 美郁

優勝しても細かい反省点があるので、そこをみんなで克服しながらナイスプレーを多くしていけたら良いと思います。

#6 鈴木 日楽

この大会で優勝出来たことを誇りに思って。次の大きな大会でも自分のプレーがしっかり出来るように頑張ります。

#20 相原 香桜

決勝では始め、大きい選手を一人で止めなければなりませんでした、最後の方は皆の力で止めることが出来たので良かったです、今度は、自分一人でも止められるようにディフェンスを頑張りたいです。

